

石炭・エネルギー

8-1 石炭産業（炭鉱）

第1節 戦後の復興と石炭政策のトレース

<戦後復興期の炭鉱>

1. 『石炭増産対策調査』北炭平和鉱業所 1946年 (No.144)
2. 『経営協議会議事録』北炭登川労組 1946～1948年 (No.4)
2. 『炭坑へ送る夕』NHK・ラジオ第一放送 1947年 (No.3)
3. 『北海道炭住概況』札幌石炭局労務部労務課 1950年 (No.222)
4. 『昭和二十三年度労務情報』北炭夕張鉱業所労務部 1948～1949年 (No.9)
5. 『炭鉱技術調査団報告』炭鉱技術調査団第一班 1947年 (No.43)

<炭鉱の風景>

6. 『綴方風土記』第1巻北海道編 下中弥三郎 1954年 (No.11)
7. 『石炭政策の推移について』北海道商工部高鉱務課 1971年 (No.226)

<炭婦協>

8. 『道炭婦協指導者講習会議事録 昭和34年9月17日～19日』
日本炭鉱主婦協議会北海道地方本部 1959年 (No.59)
9. 『日曹主婦会規約』日本炭鉱労働組合日曹大塩支部 1954年 (No.63)

第2節 炭鉱災害と採鉱技術の展開

<炭鉱技術>

1. 『全国炭鉱技術会30年の歩み』第3章炭鉱技術の発達 全国炭鉱技術会 1977年
(No.24)
2. 『砂川概況/水力採炭』三井鉱山砂川鉱業所 1972～1981年 (No.22)

<採鉱技術教育>

3. 『北海道の高等学校における採鉱科教育の沿革史』北海道教育庁 1980年 (No.267)
4. 『学校案内 北炭高等鉱業学校』北海道炭礦汽船(株) 1970年 (No.47)

<炭鉱災害>

5. 『坑内変災関係綴 昭和二十九年八月』太平洋炭鉱(株)総務部長 1953年 (No.65)

<職業病>

6. 『山元福利資料(じん肺、住宅、その他)』三井芦別炭鉱職員組合 1980～1982年
(No.13)

第3節 道内炭鉱の衰亡と産炭地域

1. 『アンケート調査票』北炭夕張炭鉱職員組合 1979年 (No.26)

2. 『太平洋炭鉱八十二年の歴史に幕』（新聞報道記録）太平洋炭鉱管理職 OB 会
(No.66)
 3. 『北炭再建ヒアリング、再建関係資料』石炭鉱業審議会 1981～1982 年 (No.28)
 4. 『北炭夕張炭鉱閉山に伴う新構想再建計画』北炭 1983 年 (No.33)
 5. 『石炭政策オーラルヒストリー』C.O.E オーラル・政策研究プロジェクト
政策研究大学院大学 2003 年 (No. 42)
 6. 『太平洋炭鉱閉山』経済産業省資源エネルギー庁原子力安全・保安院鉱山保安課
2001 年 (No.88)
 7. 『炭鉱長会議議事録』北炭夕張炭業所鉱務課 1969 年 (No.97)
- <産炭地振興>
8. 『ご案内 産炭地域をもっと明るくしたい これが私たちのねがいです』
北海道産炭地振興センター釧路産炭地域総合発展機構 1998 年 (No.167)
- <炭鉱離職者>
9. 『炭鉱離職者対策の概況 昭和 42 年 12 月』北海道労働部[職業安定課] 1967 年
(No.185)

8-2 炭鉱他鉱業（鉱山）

第1節 戦後の北海道鉱業

1. 『我が鉱山懐古』恵山他硫黄鉱山石井真一 1971 年
2. 『北海道地下資源の概況』北海道鉱業振興委員会 1951 年 (No.256)
3. 『北海道の地下資源』「概況」北海道開発庁 1960 年 (No.260)
4. 『北海道累年生産実績（昭和 41 年版）』北海道鉱業会 1967 年 (No.262)
5. 『北海道の鉱業概況』北海道鉱業会 1958 年 (No.120)

第2節 北海道鉱山の実相

1. 『会社概要 豊羽鉱山株式会社』豊羽鉱山株式会社 1973 年 (No.45)
2. 『TOYOHA』豊羽鉱山株式会社 1999 年 (No.255)